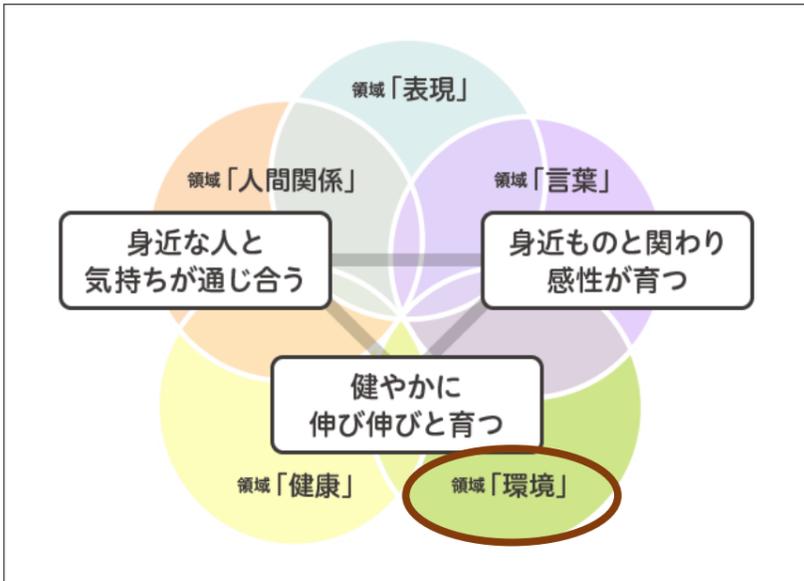


令和6年度 4・5歳児 『水のふしぎたいけん』



幼児の終わりまでに育ててほしい10の姿

1. 健康な心と体
2. 自立心
3. 共同性
4. 道徳性・規範意識の芽生え
5. 社会生活とのかかわり
6. 思考力の芽生え
7. 自然との関わり・生命尊重
8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
9. 言葉による伝え合い
10. 豊かな感性と表現

活動のはじまり

兵庫県立 人と自然の博物館より
あさちゃんに来てくださり
葉っぱと水であそびました！

水の性質「引っ張り合う力」について知りました。



表面張力を見てみよう



洗剤をつけると、
水の力が弱くなる

葉っぱを観察してみると、

- ・線がたくさんある
- ・表の方が緑色が濃い
- ・裏の方がふわっとしている(感触)
- ・フチがギザギザしている



活動の展開・内容



【水×葉っぱ】
水の引っ張る力を使って、実験開始。

水を入れたコップに葉っぱで蓋をして、
逆さまにしたら水は…こぼれない！大成功！

・桜の葉っぱでは成功したけど、
桑の葉っぱは難しい



【いろいろな素材で試してみよう】
クリアファイル コピー用紙 画用紙 広告

○成功:クリアファイル、画用紙

●失敗することもある:コピー用紙、広告

なぜ失敗するのかな…

- 紙が薄いから？
- つつつしていないから？



遊んでいる間の発見…
水を入れなくても、くっつく！なんでだろう？

まとめ

普段の生活の中では、目に見えづらい水の性質「引っ張る力」
葉っぱや様々な素材を組み合わせることで、“不思議・おもしろい”と感じ、その性質を繰り返し試す。
その中での発見を楽しむ子どもたちでした。